2026 年 11 月 17 日

日本貿易振興機構（ジェトロ）アジア経済研究所

COP31 ジャパン・パビリオン公式サイドイベント ジェトロ・アジア経済研究所主催

「地域研究を手がかりに複雑に絡み合う気候変動対応を探る」

“Unraveling the Complexities of Climate Action through Area Studies”

（使用言語：英語（通訳なし））

プログラム

開会挨拶	
久田 桂嗣	経済産業省 GX グループ 地球環境対策室 地球環境問題交渉官
第一部 プレゼンテーション	
モデレーター、コメンテーター	
鄭 方婷	ジェトロ・アジア経済研究所 新領域研究センター 主任研究員
頻発する気候災害下のメコン流域ガバナンスと国際協力	
大塚 健司	ジェトロ・アジア経済研究所 新領域研究センター センター長
水資源紛争から気候安全保障ネクサスへ：ナイル川流域における大エチオピア・ルネサンスダム（GERD）と地域地政学	
ダルウィッシュ ホサム	ジェトロ・アジア経済研究所 新領域研究センター 研究員
東南アジアにおけるニッケル・石炭ネクサス――グリーン・サプライチェーンを支える炭素基盤の検証	
ジュリー アン デ ロス レイエス	京都大学 東南アジア地域研究研究所 准教授
第二部 プレゼンテーション	
モデレーター、コメンテーター	
服部 崇	京都大学 経済研究所 特定教授
気候変動とプラスチック汚染	
小島 道一	ジェトロ・アジア経済研究所 新領域研究センター 上席主任研究員
気候変動適応策の実施に向けたキャパシティ構築：パプアニューギニアにおける REDD＋を例として	
山田 浩成	ジェトロ・アジア経済研究所 新領域研究センター 研究員
パネルディスカッション	
モデレーター	
服部 崇	同上
討論者	
五十嵐 祐介	京都大学 経済研究所 特定准教授
パネリスト	
登壇者全員	